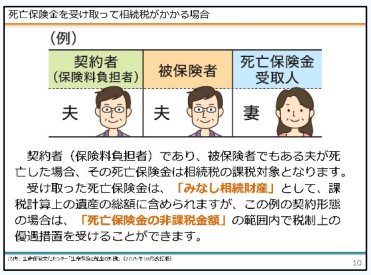
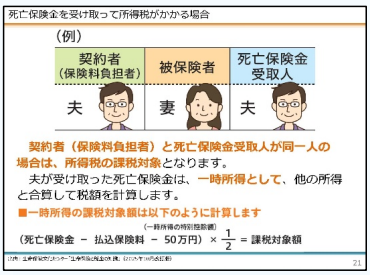
テーマ　生命保険と税金の知識

対象	消費者／職員・従業員
講義時間	90～120分程度
講師	生命保険文化センター職員
概要	生活設計において、リスク管理手段の一つとして生命保険を考えるときに、その効果を高める目的から、「生命保険料」や各種の「保険金」「年金」「給付金」には、いろいろな税法上の「優遇措置」が設けられています。この講座では、生命保険と関係する税金の基礎的な知識について事例を交えながら学ぶ機会を提供します。
使用教材	**「生命保険と税金の知識」** **① 3つの税金** 生命保険と関係が深い3種類の税金「所得税・相続税・贈与税」について解説します。 **② 生命保険料控除** 所得控除の一つである生命保険料控除について解説します。 **③ 契約形態で異なる税金の種類** 契約者、被保険者、死亡保険金受取人が誰なのかによって変わる税金の種類について解説します。 **④ 事例に基づいた税金の計算** 3種類の税金について、それぞれ事例に基づいて計算方法等を解説します。

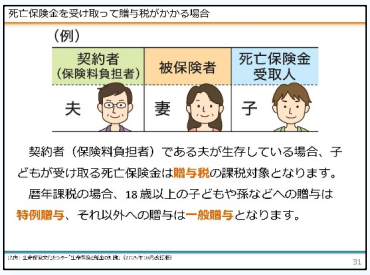
【データ①】生命保険を支払った場合の税金の取扱い（生命保険料控除）



【データ②】死亡保険金を受け取って相続税がかかる場合



【データ③】死亡保険金を受け取って所得税がかかる場合



【データ④】死亡保険金を受け取って贈与税がかかる場合

【お問い合わせ先】
公益財団法人 生命保険文化センター 講師派遣担当
TEL：03-5220-8517
FAX：03-5220-9090
e-mail：行政機関・企業等 benkyo@jili.or.jp ／ 学校関係者 jitsugaku@jili.or.jp